

気づき・発見・いろいろ

**ぱれっと**

第2回

「あたりまえ」のマジック?

見つけたて! こんな色

1995年から2004年までの10年間は、「人権教育のための国連10年」です。

「気づき・発見・いろいろ ぱれっと」は、身近なものをテーマに暮らしやすい社会や、多様な人間関係のあり方について考えるコーナーです。



写真のトランプを見て何か気づきませんか? ふつうのトランプは手で持って広げたときカードの左上に数字とマークが並ぶようにできていますが、このトランプでは四隅すべてに数字とマークが印刷されていて、右上にも並んで見えるようになっています。

これは、左ききの人でも使いやすい、いわゆるユニバーサルデザイン(できるだけ多くの人利用可能であるように製品、建物、空間をデザインすること)のトランプです。左ききの人の場合、右手にカードを持って左手で広げるほうがやりやすい場合があるので、数字は右上にもあるほうが便利なのです。

私たちが日常使う道具や機械は、ほとんどが右ききの人用にデザインされていて、左ききの人には不便な思いをすることが多いといいます。右ききの人にとってはそれが使いやすく、「あたりまえ」のことだから、気がつきにくいことですね。

私自身、普段は右ききだけどトランプをするときは

左きき。カードを切るのも配るのも、山から1枚とって切るのも左手です。でも、これまでとくに不便は感じませんでした。知らず知らずのうちに、数字が見えるようカードを右方向に広げることに慣れてしまっていたからです。でも、もし最初からこの四隅に数字のついたトランプを使っていたら、左方向に広げるようになっていたかもしれないと思います。

このコラムでは、今回のトランプのように、ふだんは「あたりまえ」と思って疑わないこと、逆に日常のなかで「あれっ?」と気になることなど、身の回りのものごとを通して、暮らしやすい社会や人間関係のあり方を探っていきます。

文・河昭子 写真・白砂大地(くらげ企画)

くらげ企画: 人権問題や教育などをテーマに、雑誌等で編集・執筆・写真撮影などの活動を行っています。

## お知らせ ~新しい冊子ができました!~

### コンパクトサイズの法令集 「憲法と人権」

日本国憲法をはじめ、人権に関する法律・条令・宣言文等をわかりやすくまとめた冊子です。

### 人権学習・研修のためのハンドブック 「ハートバリアフリー宣言」

人権に関する問題についての基本的な知識や、学習会を進めるうえでの具体的なノウハウ、さらに市内の社会教育施設の情報などをまとめた人権に関する研修会用の冊子です。

冊子についての詳細は、総合生涯学習センター(Tel.6345-5009)までお問い合わせください。

